









レジメン	ddAC療法		期間	14日間													
薬品名	標準投与量	投与時間	day														
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
アプレピタントカプセル125mg		ドキソルビシン 1時間以上前															
アプレピタンカプセル80mg		朝食後: 1個															
デキサメタゾン注 /パロノセトロン注50mL		全開															
ドキソルビシン注 /5%ブドウ糖100mL	60mg/m ²	全開															
生食50mL		全開															
シクロホスファミド注 /5%ブドウ糖250mL	600mg/m ²	1時間															
生食50mL		全開															
詳細	day2~4のいずれかにペグフィルグラスチム注射を実施																

次ページ有り

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	...	21		
自覚症状	食欲不振・吐き気																							食欲が低下することがあります。食べやすいものを食べて下さい。
	嘔吐																							むかつきなどが出る可能性があります。食べやすいものを食べて、水分摂取を行って下さい。
	出血性膀胱炎																							尿に血液が混ざる、排尿時の違和感などの可能性があります。
	口内炎																							口内炎がでやすくなったり、治りにくくなったりする可能性があります。歯磨き、うがいなどの口腔ケアを行ってください。
	便秘																							長く続く場合は、お知らせ下さい。水分をしっかり摂って下さい。
	脱毛																							頭髮、眉毛、まつ毛などの脱毛がおこります。治療が終了した後は、また生えてきます。
	心機能障害																							不整脈、息切れ、むくみなどの可能性があります。症状がある場合はお知らせ下さい。
検査値	白血球減少																						抵抗力がおちて、発熱したり、感染症にかかりやすくなる可能性があります。手洗い・うがいなど感染予防を行ってください。	
	ヘモグロビン減少																						立ちくらみなどの、貧血症状が起こる可能性があります。転倒に気を付けてください。	
	血小板減少																						出血しやすくなったり、青あざがでやすくなったりする可能性があります。転倒に気を付けてください。	

次ページ有り

●観察が必要な、自覚症状を伴う副作用症状(CTCAE)			テレフォンフォロー時期の目安
食欲不振・吐き気	Grade1	摂食習慣に影響のない食欲低下	3～7日後 頃
	Grade2	顕著な体重減少、脱水または栄養失調を伴わない経口摂取量減少	
	Grade3	カロリーや水分の経口摂取が不十分	
	Grade4	-	
嘔吐	Grade1	24時間に1～2回の嘔吐	3～7日後 頃
	Grade2	24時間に3～5回の嘔吐	
	Grade3	24時間に6回以上の嘔吐	
	Grade4	生命を脅かす	
出血性膀胱炎	Grade1	顕微鏡的血尿; 排尿の回数の軽微な増加; 失禁	1サイクルに1回 程度
	Grade2	中等度の血尿; 排尿または失禁回数中等度の増加; 身の回り以外の日常生活動作の制限	
	Grade3	肉眼的血尿; 輸血/薬剤の静脈内投与/入院を要する; 待機的侵襲的治療を要する	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急の侵襲的治療を要する	
口内炎	Grade1	症状がない, または軽度の症状; 治療を要さない	14～28日後 頃
	Grade2	経口摂取に支障がない中等度の疼痛または潰瘍; 食事の変更を要する	
	Grade3	高度の疼痛; 経口摂取に支障がある	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	
便秘	Grade1	不定期または間欠的な症状; 便軟化薬/緩下薬/食事の工夫/浣腸を不定期に使用	3～7日後 頃
	Grade2	緩下薬または浣腸の定期的使用を要する持続的症狀; 身の回り以外の日常生活動作の制限	
	Grade3	排便を要する頑固な便秘; 身の回りの日常生活動作の制限	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	
心機能障害	Grade1	症状がない, または軽度の症状; 臨床所見または検査所見のみ; 治療を要さない	1サイクルに1回 程度
	Grade2	中等症; 非侵襲的治療を要する; 年齢相応の軽作業の制限	
	Grade3	重症だが、ただちに生命を脅かすものではない; 入院を要する; 身の回りの日常生活動作の制限	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	

※がん薬物療法副作用管理マニュアル第2版,東京,医学書院,2021. がん化学療法ワークシート第5版,東京,じほう,2020. を参考に改変。